

# ◇令和7年度 企業局交通部 事業概要について

都市建設常任委員協議会  
令和7年4月21日  
企業局交通部

## 経営方針

「青森市自動車運送事業経営戦略(2021～2030)」に掲げる4つの経営方針のもと、各種事業を推進する。

1 高い安全意識を持ち、安全・安心なサービスを提供します

2 常に問題意識を持ち、サービスの向上に取り組めます

3 持続可能な経営基盤の構築を目指します

4 公共交通機関として、まちづくりと連携しながら取組を進めます

## 経営戦略における取組(事業の概要)

### 1 安全で信頼のあるサービスの提供

- (1) 安全運行の推進  
交通事業者の最大の使命である輸送の安全確保に向けて、安全運転の徹底を図ります。  
○本年度事業内容 ・ドライブレコーダーに記録された映像等を活用した安全対策の強化等
- (2) バリアフリー化の推進  
高齢化やノーマライゼーションの進展にあわせ、ハード・ソフト一体となったバリアフリー化をより一層推進します。  
○本年度事業内容 ・ノンステップバスの購入(4両)  
※低床バスの導入割合…100%〔令和7年度末見込〕  
○本年度事業費 16,427 千円
- (3) 危機管理対応の強化  
リスクの多様化に対応し、乗客・乗務員の安全確保と事業継続を図るため、危機管理対応の強化を図ります。  
○本年度事業内容 ・自然災害を想定した東部営業所の浸水対策訓練の実施等
- (4) 定時性の確保  
季節等による交通環境の変化に対応し、定時性の確保に努めます。  
○本年度事業内容 ・2シーズン制タイヤの実施等 (夏タイヤ〔平日〕:132 台、860 便)
- (5) バス待ち・乗車環境の向上  
お客様がより快適な環境で安心してバスを利用できるよう、利用しやすい環境整備に努めます。  
○本年度事業内容 ・バス待合所整備(森林博物館前)等

### 2 ニーズに対応したサービスの提供

- (1) 利用状況に応じたダイヤ編成  
お客様の利用状況や多様なニーズの把握に努め、より利便性が高く効率的な運行を実施するため運行の適正化を図ります。  
○本年度事業内容 ・利用実態の分析、潜在的ニーズの把握による利便性の高いダイヤ編成等
- (2) ICT を活用したサービス向上  
お客様がより安心して、便利にバスを利用できるよう、ICT (情報通信技術)の活用によるサービスの利便性向上を図ります。  
○本年度事業内容 ・スマートフォン等を使用してバスの位置や遅延等が把握できる「バスロケーションシステム」、利用者が利用したい便のみを表示できるスマートフォン用時刻表「あおもり マイ時刻表」等により、リアルタイムでバスの運行情報を提供  
・市営バスの運行情報及びバスロケーションシステムのリアルタイムデータをオープンデータとして公開することにより、新たなアプリの開発や災害時の迅速な対応等、運行データの利活用を促進
- (3) 料金のあり方の検討  
利用者の確保やサービス向上に向け、運賃制度の見直しなど、料金のあり方について検討します。  
○本年度事業内容 ・「AOPASS」の利用促進を図るため、多様なニーズに対応したサービスの検討等

### 3 効率的で持続性のある経営基盤の構築

- (1) 経費の抑制  
厳しい経営環境を踏まえ、一層の経営効率化を図るため、経費の抑制に努めます。  
○本年度事業内容 ・正職員の退職者不補充の継続、委託運行の推進等
- (2) 広告事業等の強化  
安定した収入の確保を図るため、広告収入などの運送収益以外の収入の増加を図ります。  
○本年度事業内容 ・広告のPR等による営業活動の強化
- (3) 民間活力の活用推進  
公共交通の維持と効率的で持続性のある経営基盤の構築のために、民間活力の活用を推進します。  
○本年度事業内容 ・地域の民間交通事業者との連携による委託運行の推進等  
※委託ダイヤ数 夏ダイヤ:〔平日〕28 台、〔土日祝〕25 台
- (4) 人材確保策の強化  
安定した運行体制を維持していくため、人材確保策の強化を図ります。  
○本年度事業内容 ・会計年度任用職員の採用、定年退職者の再任用等による乗務員の確保等



### 4 市民に支えられる社会性の向上

- (1) まちづくり施策との連動  
公営の交通事業者としての役割を踏まえ、まちづくり施策との連携に努めます。  
○本年度事業内容 ・高齢者や障がい者などの福祉施策との連携による福祉サービスの実施等
- (2) 利用者ニーズの把握・喚起  
お客様に便利で利用しやすいサービスを提供するため、利用者ニーズの把握・喚起に努めます。  
○本年度事業内容 ・ホームページやSNS等多様な媒体を活用した情報発信等
- (3) モビリティマネジメントの推進  
市営バスを利用していただくため、バス利用への自発的な行動変化を促すモビリティマネジメントを推進します。  
○本年度事業内容 ・市営バスの利用促進に向けた「バスの乗り方教室」の開催、市内のイベント参加等

#### 青森市営バス 100 周年記念事業

大正15年3月6日に発足した青森市営バスが令和8年3月6日で100周年を迎えることから、今後も身近で親しみのある公共交通機関として、利用促進を図ります。  
○本年度事業内容 ・マスコットキャラクターの公表及び名前の募集  
・記念セレモニーの開催等

「青森市自動車運送事業経営戦略(2021～2030)」については、計画期間の中間年となる今年度に、社会情勢の変化や取組の進捗状況を踏まえ、必要に応じて見直しを行います。